



ESET製品の動作不良について

- 修復ツール【V6.5用】の適用手順 -

サイバーセキュリティ技術開発センター
2020年2月15日

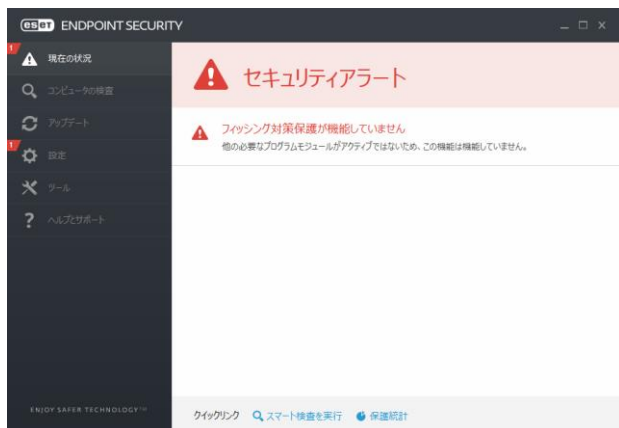
Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

本現象について

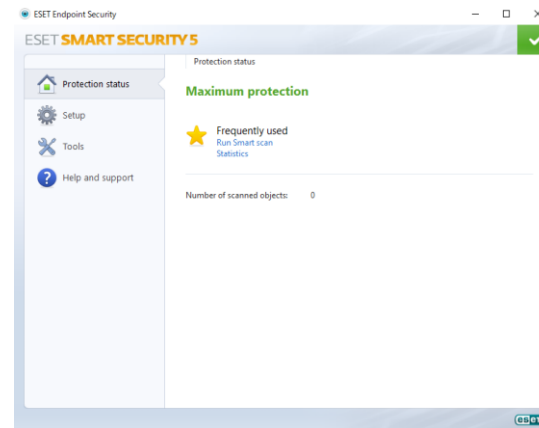


2020年2月8日9時以降より、以下の現象が発生しております。



■ V6.5プログラムの場合

- ・「フィッシング対策保護が機能していません」のエラーが表示される
- ・アクティベーションに失敗する（ECP.4097）
- ・検出エンジンのアップデートができない
- ・ウイルス検査が正常にできない



■ V5.0プログラムの場合

- ・ESETの画面が英語表示になる
- ・検出エンジンのアップデートができない
- ・ウイルス検査が正常にできない

現在、以下のプログラムで発生することを確認しています。

- ESET Endpoint Security(以下EES) V5.0.2254 / V5.0.2260 / V6.5
- ESET Endpoint アンチウイルス(以下EEA) V5.0.2254 / V5.0.2260 / V6.5
- ESET File Security for Microsoft Windows Server(以下EFSW) V6.5

※ 本現象は、2月8日以降の**OSの再起動後に現象が発生**しています。現象が発生していない場合は、以下Webページの「◆ 現象が発生していない場合の措置について」をご確認ください。

■ 2月8日以降における一部のESET製品の動作不良について

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/16148?site_domain=business

CertFix_6.5_all.exeの適用について



本現象を改善するための修復ツールをWebページで公開しております。

修復ツールは、プログラムによって対応状況が異なります。

【V6.5用】「**CertFix_6.5_all.exe**」は、**EES/EEA V6.5**と**EFSW V6.5 (Windows Server 2008を除く)**でご利用可能です。ご迷惑をおかけいたしますが、ご確認のうえ、適用をお願いいたします。

EFSWバージョン	リリース日	CertFix_6.5_all.exe 利用可否
V6.5.12007.0	2017/4/25	○
V6.5.12010.0	2017/9/6	○
V6.5.12013.0	2017/11/30	○
V6.5.12014.0	2018/1/18	○
V6.5.12014.1	2018/3/8	○
V6.5.12018.0	2018/9/12	○

EES/EEAバージョン	リリース日	CertFix_6.5_all.exe 利用可否
V5.0.2254.1000	2013/7/24	×
V5.0.2260.1	2016/6/29	×
V6.5.2094.1	2017/4/25	○
V6.5.2107.1	2017/7/11	○
V6.5.2118.1	2017/11/30	○
V6.5.2118.3	2018/2/1	○
V6.5.2118.4	2018/3/1	○
V6.5.2123.5	2018/5/8	○
V6.5.2123.7	2018/7/19	○
V6.5.2123.8	2018/8/9	○
V6.5.2132.1	2018/9/20	○
V6.5.2132.2	2018/11/21	○

本修復ツールは、EES/EEA/EFSW V6.5用です。
Windows Server 2008上で本ツールは実行できません。
(2020年2月15日時点)

※ 本現象は、2月8日以降の**OSの再起動後に現象が発生**しています。現象が発生していない場合は、以下Webページの「◆ 現象が発生していない場合の措置について」をご確認ください。

■ 2月8日以降における一部のESET製品の動作不良について

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/16148?site_domain=business

プログラムのバージョン確認について



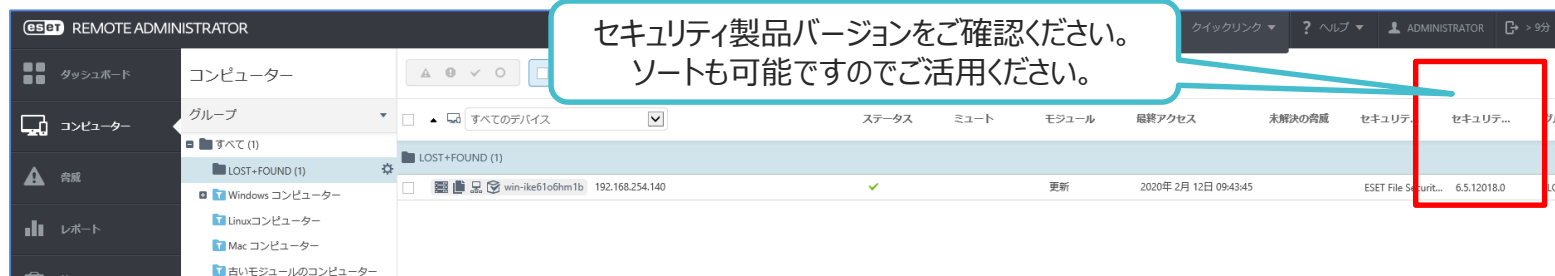
プログラムのバージョンは、「ESETのメイン画面」や「アプリと機能」また、ESET Security Management Center（以下ESMC）やESET Remote Administrator（以下ERA）からもご確認いただけます。



「ヘルプとサポート」より「製品のバージョン」からご確認いただけます。



「アプリと機能」より、バージョンからご確認いただけます



セキュリティ製品バージョンをご確認ください。
ソートも可能ですのでご活用ください。

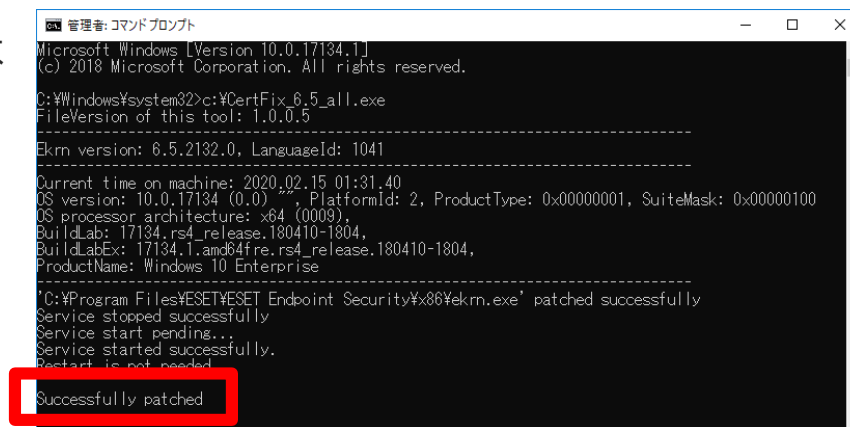
各端末で適用する場合

各端末で適用する場合

1. ツール「CertFix_6.5_all.exe」を任意のディレクトリに保存します。
※本手順では例として、Cドライブ直下に保存します。
2. スタートメニューより「Windowsシステムツール」→「コマンドプロンプト」にて
右クリック「その他」→「**管理者として実行**」を選択します。
3. コマンドプロンプトが起動しますので、「**C:¥CertFix_6.5_all.exe**」を実行します。

※ツールの名称や保存場所に合わせてパスは変わります。

※「**Successfully patched**」が表示されたことを確認してください。



```
管理: コマンド プロンプト
Microsoft Windows [Version 10.0.17134.1]
(c) 2018 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:¥Windows¥system32¥c:¥CertFix_6.5_all.exe
FileVersion of this tool: 1.0.0.5

-----
Ekm version: 6.5.2132.0, LanguageId: 1041
-----
Current time on machine: 2020.02.15 01:31.40
OS version: 10.0.17134 (0.0) **, PlatformId: 2, ProductType: 0x00000001, SuiteMask: 0x00000100
OS processor architecture: x64 (0009),
BuildLab: 17134.rs4_release.180410-1804,
BuildLabEx: 17134.1.amd64fre.rs4_release.180410-1804,
ProductName: Windows 10 Enterprise
-----
'C:¥Program Files¥ESET¥ESET Endpoint Security¥x86¥ekrn.exe' patched successfully
Service stopped successfully
Service start pending...
Service started successfully.
Restart is not needed.

Successfully patched
```

4. OSを再起動します。
※**サーバーOS**は再起動の必要はありません。

管理サーバーから各端末に適用する場合

【ESET Remote Administratorの場合】

※後半に、ESMCの場合の手順ございます。

管理サーバーから各端末に適用する場合



【ESET Remote Administratorの場合】

1. ERA へログインします。
2. メインメニューより「管理」→「クライアントタスク」→「新規作成」をクリックします。
3. 「基本」に以下の必須設定を設定します。

タスク分類 : OS

タスク : コマンドの実行

管理サーバーから各端末に適用する場合



【ESET Remote Administratorの場合】

4. 「設定」→「実行するコマンドライン」に以下を入力します。

```
powershell -NoProfile -ExecutionPolicy Unrestricted -Command "& {(New-Object System.Net.WebClient).DownloadFile('https://download2.canon-its.jp/eset/tool/CertFix_6.5_all.exe', '%temp%\CertFix.exe');(Start-process '%temp%\CertFix.exe' -NoNewWindow)}" > C:\CertFix.log
```

上記コマンドラインをコピーする場合は、以下Webページをご確認ください。

■ 2月8日以降における一部のESET製品の動作不良について

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/16148?site_domain=business

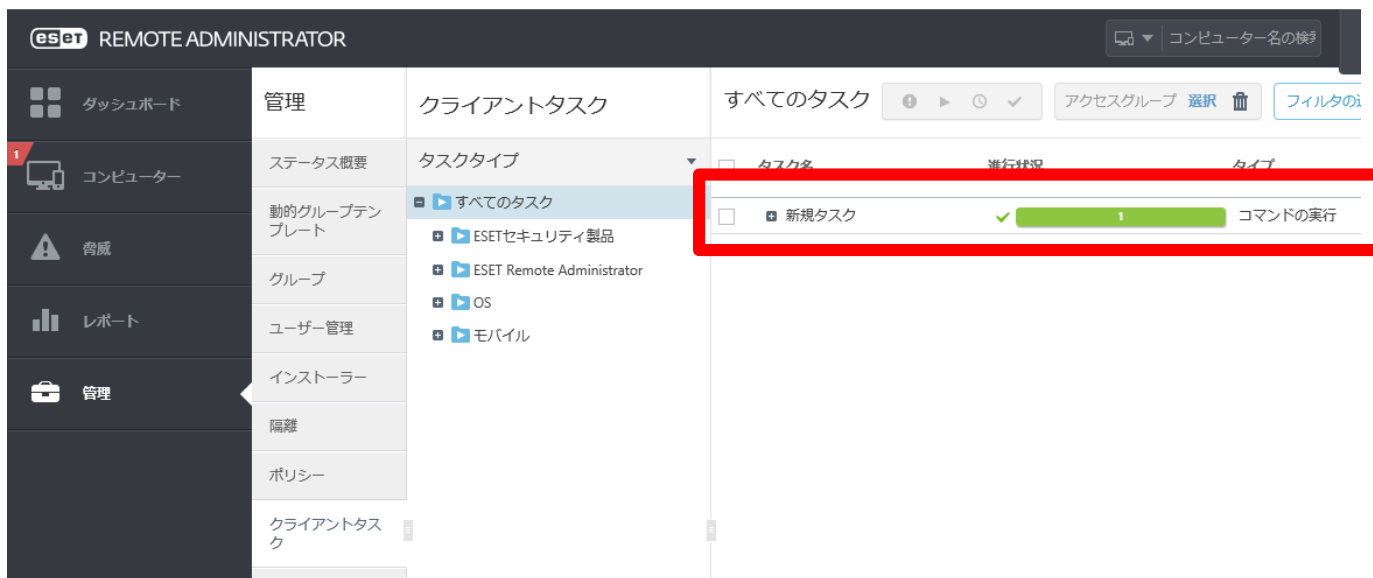


管理サーバーから各端末に適用する場合



【ESET Remote Administratorの場合】

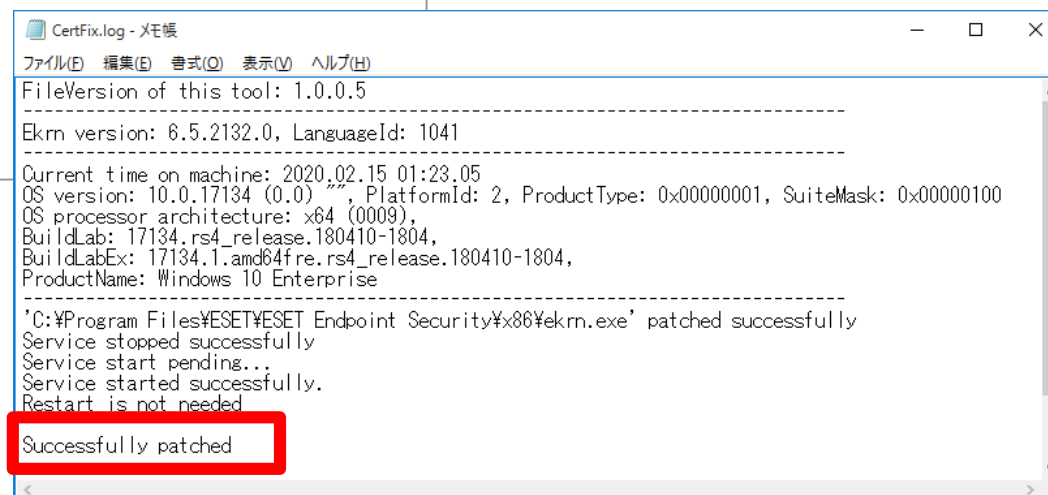
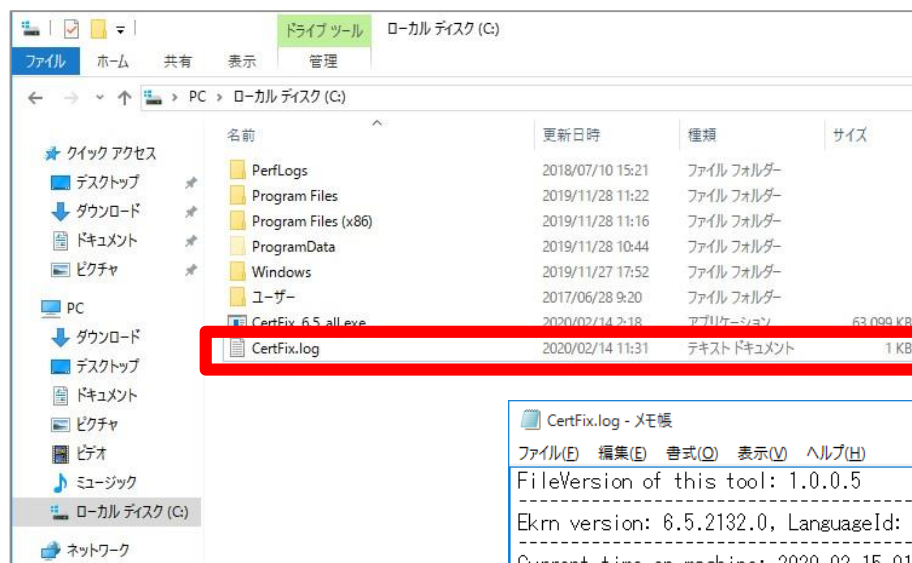
5. 「終了」をクリックし、「トリガーの作成」をクリックします。
6. 「ターゲット」に、**対象プログラム（P2参照）**を設定します。
7. 「終了」をクリックし、タスクを実行します。
8. タスクの一覧で、実行したタスクの進行状況が**成功**していることを確認します。



管理サーバーから各端末に適用する場合

【ESET Remote Administratorの場合】

9. 配信完了後、該当の端末上でアラートが消えていることをご確認ください。
また、該当端末のCドライブ直下に作成される「CertFix.log」を確認いただき、
"Successfully patched"と表示されていることを確認します。

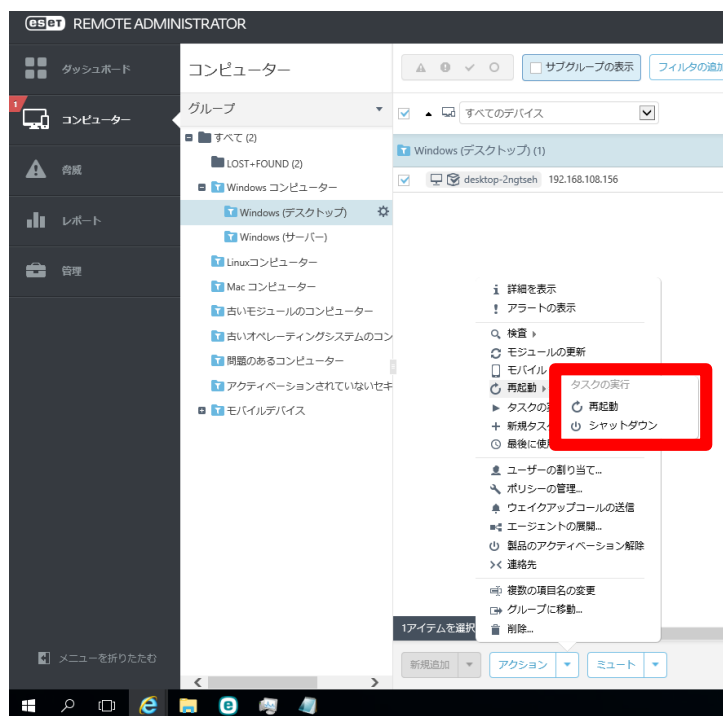


管理サーバーから各端末に適用する場合 -再起動-

【ESET Remote Administratorの場合】

※ **サーバーOS**は再起動の必要はありません。

1. メインメニューより「コンピューター」→「Windows コンピューター」→「Windows (デスクトップ)」をクリックします。
2. コンピューターの一覧から表示されている端末にすべてチェックし、「アクション」→「再起動」→「再起動」をクリックします。



3. 確認のダイアログが表示されたら、「再起動」をクリックします。

管理サーバーから各端末に適用する場合

【ESET Security Management Centerの場合】

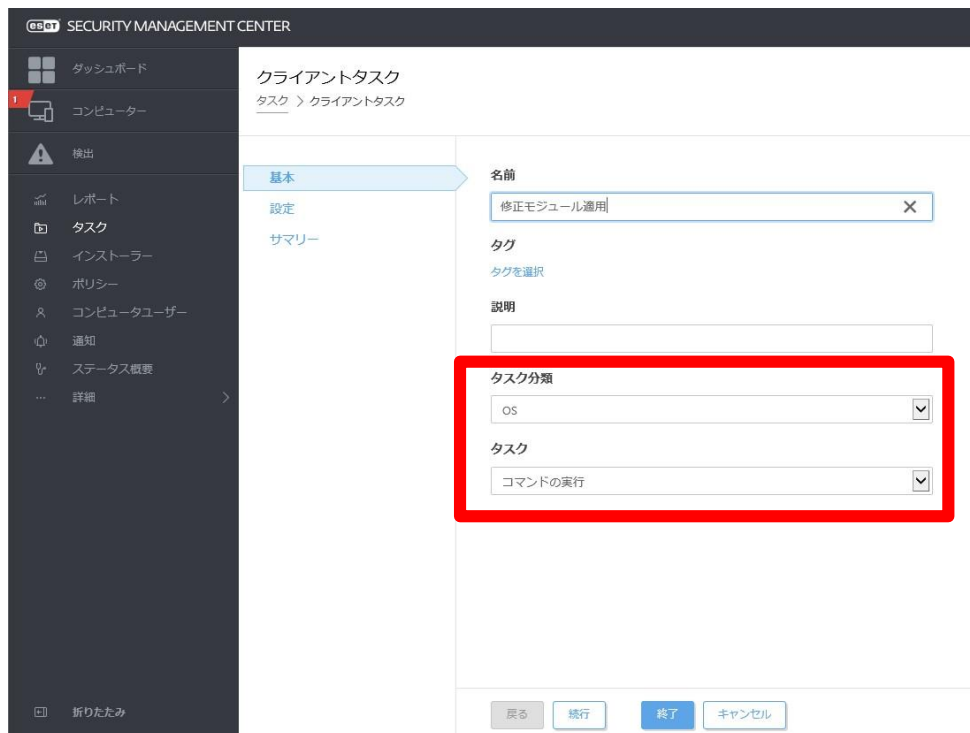
管理サーバーから各端末に適用する場合

【ESET Security Management Centerの場合】

1. ESMC へログインします。
2. メインメニューより「タスク」→「新規作成」→「クライアントタスク」をクリックします。
3. 「基本」に以下の必須設定を設定します。

タスク分類 : OS

タスク : コマンドの実行



ESMC SECURITY MANAGEMENT CENTER

クライアントタスク
タスク > クライアントタスク

基本
設定
サマリー

名前
修正モジュール適用

タグ
タグを選択

説明

タスク分類
OS

タスク
コマンドの実行

戻る 実行 終了 キャンセル

管理サーバーから各端末に適用する場合



【ESET Security Management Centerの場合】

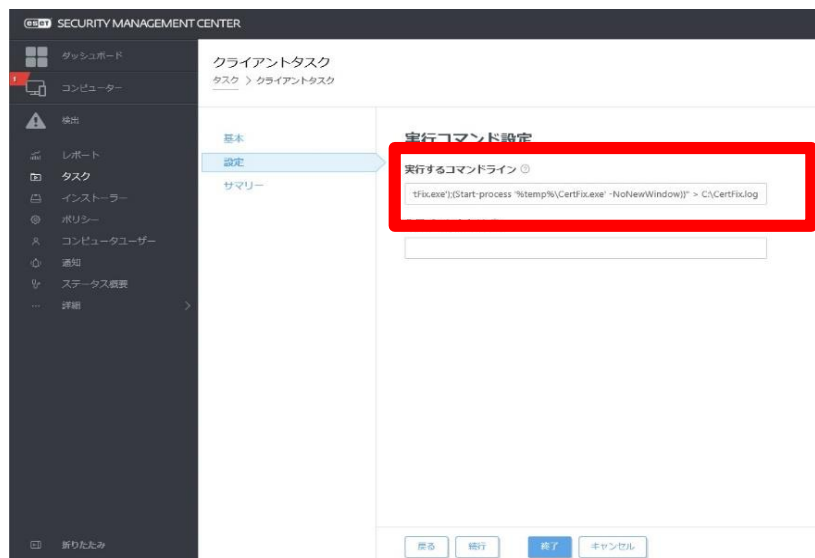
4. 「設定」→「実行するコマンドライン」に以下を入力します。

```
powershell -NoProfile -ExecutionPolicy Unrestricted -Command "& {(New-Object System.Net.WebClient).DownloadFile('https://download2.canon-its.jp/eset/tool/CertFix_6.5_all.exe', '%temp%\¥CertFix.exe');(Start-process '%temp%\¥CertFix.exe' -NoNewWindow)}}" > C:\¥CertFix.log
```

上記コマンドラインをコピーする場合は、以下Webページをご確認ください。

■ 2月8日以降における一部のESET製品の動作不良について

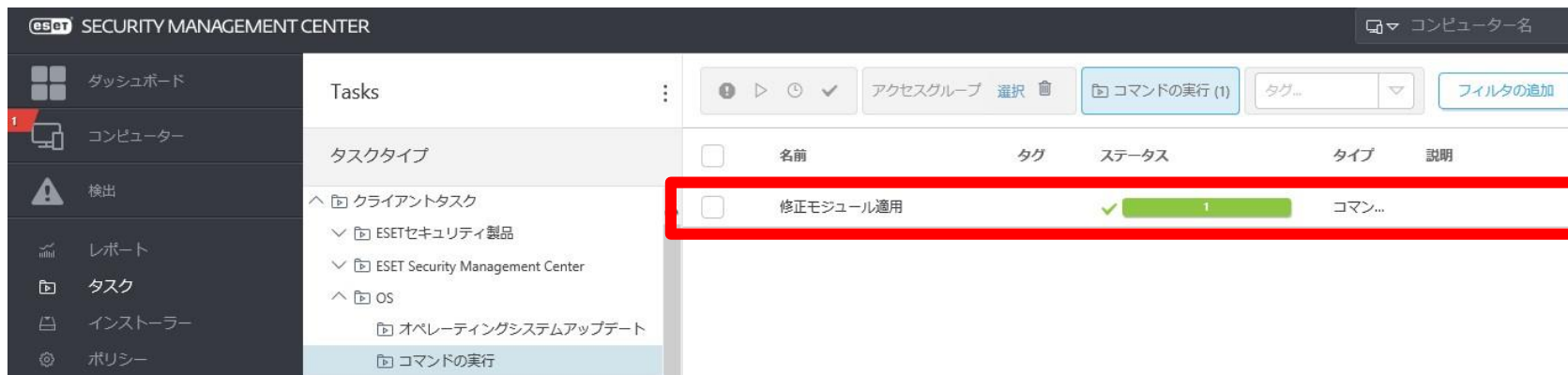
https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/16148?site_domain=business



管理サーバーから各端末に適用する場合

【ESET Security Management Centerの場合】

5. 「終了」をクリックし、「トリガーの作成」をクリックします。
6. 「ターゲット」に、**対象プログラム（P2参照）**を設定します。
7. 「終了」をクリックし、タスクを実行します。
8. タスクの一覧で、実行したタスクの進行状況から正常に完了していることを確認します。



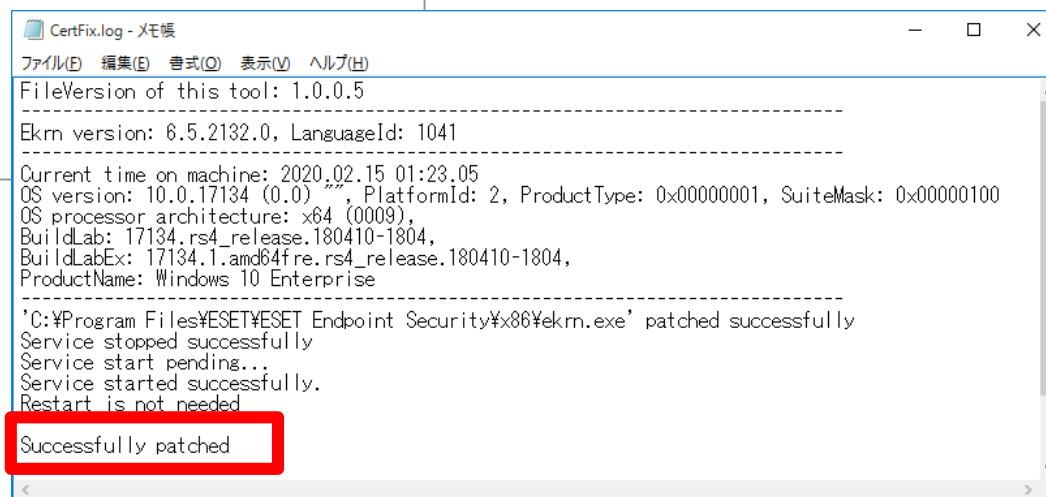
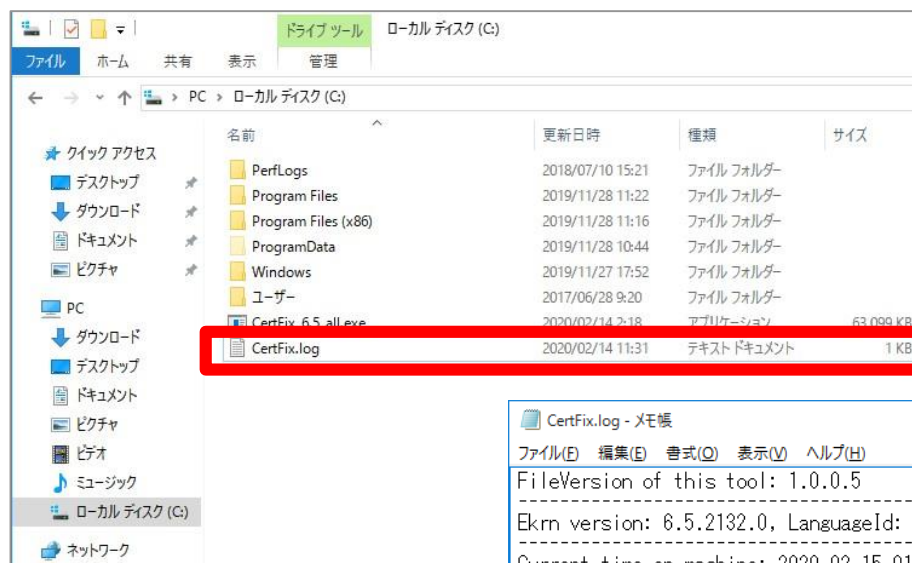
The screenshot displays the ESET Security Management Center interface. On the left is a sidebar with navigation options: ダッシュボード, コンピューター, 検出, レポート, タスク, インストーラー, and ポリシー. The main area is titled 'Tasks' and shows a tree view of task types: クライアントタスク, ESETセキュリティ製品, ESET Security Management Center, OS, オペレーティングシステムアップデート, and コマンドの実行. The 'コマンドの実行' task is selected. Below this, a table lists tasks with columns for '名前' (Name), 'タグ' (Tag), 'ステータス' (Status), 'タイプ' (Type), and '説明' (Description). The task '修正モジュール適用' (Apply update module) is highlighted with a red box. Its status is '完了' (Completed), indicated by a green progress bar and a green checkmark. The table also shows a count of '1' for this task.

名前	タグ	ステータス	タイプ	説明
修正モジュール適用		完了	コマン...	

管理サーバーから各端末に適用する場合

【ESET Security Management Centerの場合】

9. 配信完了後、該当の端末上でアラートが消えていることをご確認ください。
また、該当端末のCドライブ直下に作成される「CertFix.log」を確認いただき、
"Successfully patched"と表示されていることを確認します。



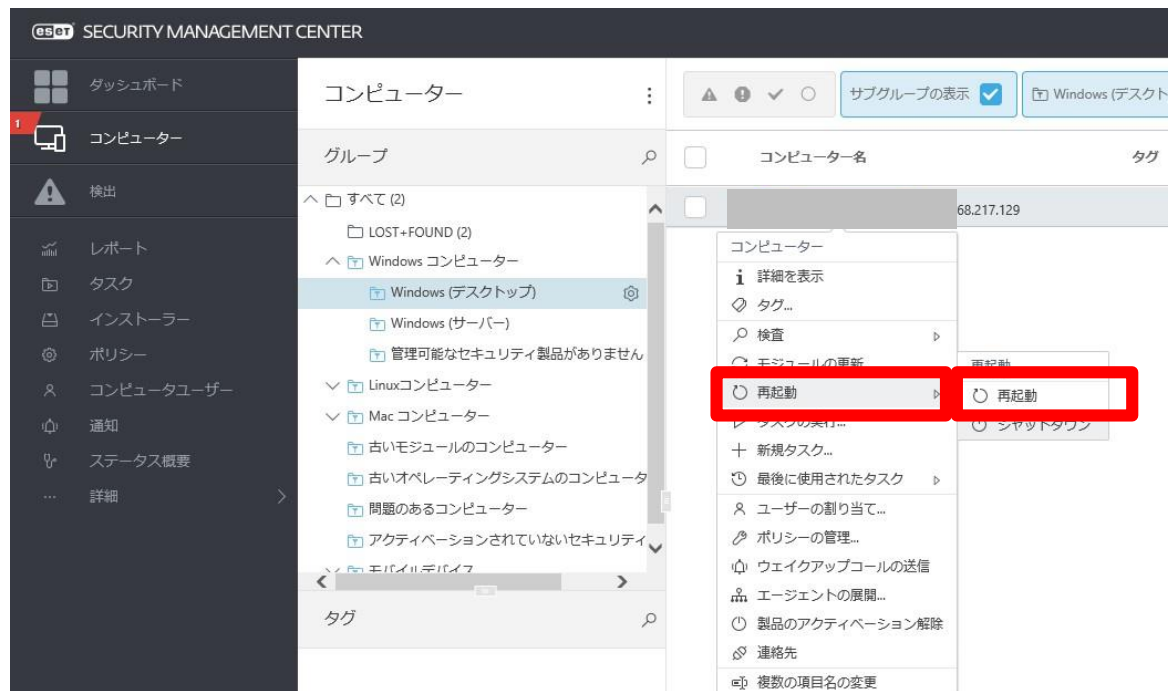
管理サーバーから各端末に適用する場合 -再起動-



【ESET Security Management Centerの場合】

※**サーバーOS**は再起動の必要はありません。

1. メインメニューより「コンピューター」→「Windows コンピューター」→「Windows (デスクトップ)」をクリックします。
2. コンピューターの一覧から表示されている端末にすべてチェックし、「再起動」→「再起動」をクリックします。



3. 確認のダイアログが表示されたら、「再起動」をクリックします。